

# 古文 漢文 「平家物語」

アプリ

ムーブノート

ねらい

扇的「平家物語」 与一ら源氏と平家の人々の言動に着目し、古人の考え方や生き方を群読で表現する

## STEP 1

前時の授業のときに提出したムーブノートのカードを共有し、自分の考えや他者の考えを確認する  
(与一が男を射殺したとき、迷ったのか、迷わなかったのかを考える)

[▶ 使い方動画 前回の授業の続きから授業を始める方法](#)

## STEP 2

**めあて: 与一ら源氏や平家の人々は、どのような思いを持って生きたのだろうか**

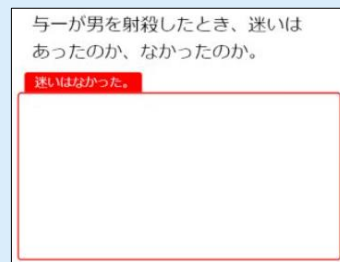
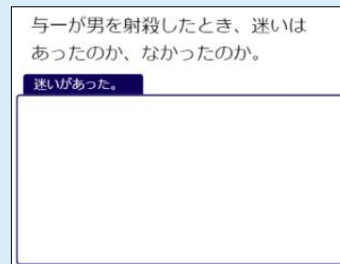
全体で、与一の思いについて共有する(生徒が司会者になり学習を進行する)  
広場に提出したカードも活用しながら、与一が「迷った」「迷わなかった」双方の考えを発表

・更に「もし、頼朝の命令がなかったとしたら、与一は男を殺していただろうか。」を考える

個人の考えを発表を通して、与一の言動を手かがりにし、源氏や平家の人々の考え方や生き方を捉えたり、源氏の考え方が顕著に表れた与一の行動に着目し、その行動に迷いはなかったのかについて考え、当時の武士の戦場での非情さや厳しさに気付く

・班に分かれて、群読の練習(8~9人の班 タブレットで録音し確認しながら練習を繰り返す)

登場人物の言動の意味などについて更に考え、台本も使いながら読み方を工夫する(誰がどこを読むか、何人で読むか、読むスピード、情感の込め方、声の大きさなど)  
他の班と意見交換し、さらに自分たちの群読を工夫する



ムーブノートのカード

[▶ 使い方動画 広場に書き込みを入れる方法](#)

## STEP 3

与一ら源氏や、平家の人々の思いや考え方について、改めて考えたことや気付いたことをワークシートに記入しまとめる